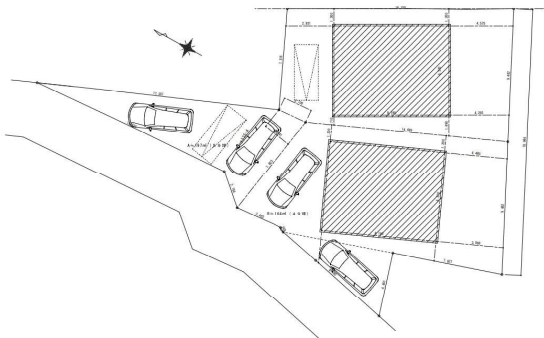


一宮土地分譲計画案



一宮の約100坪の土地の分譲計画案を作りました。まだ、案の段階で、実際に実行されるかどうかは、これからの話になりますが、この計画に参加希望の方を募集いたします。



一宮土地分譲計画案

一宮の住宅地で既存の家が建っていた後を更地にして、売りに出します。約100坪の敷地面積があり2区画で分譲すればいくらかの広さの土地ですが、ご覧の通り、敷地形状が不定形で一般的な分譲計画では、うまく2つに割れません。でも、左の図のように区画すれば十分に2棟の家が建ちます。建つどころか、上手に計画をすれば、普通に分譲地にはない魅力を持った個性的な家を建てることができます。但しそのためには、それぞれの家が勝手に建てたのでは、うまくゆきません。両方の家にかかわる一人の建築家と、1軒の工務店で行うことが、うまくいくための条件となります。



17年前の分譲計画イメージパース

弊社ではもう17年以上前になりますが、これと同じようなことを岡山市北区足守で計画し実行したことがあります。間口があまり広くなくて奥行きが深い約140坪の土地を2つに区画して建築家の方とコラボして2棟の家を建てました。その時には、期せずして、翌年度の岡山市の街づくり賞を頂くことができました。街の景観に寄与したということで頂けたようです。その後、何度か、同様の企画をしてみてもはみましたが、実行には至っていません。簡単に分割できるような土地だと、何もわざわざ、手間暇かけて、そんな計画を立てなくても、売ることができるからです。

自分たちの住む地域は、自分たちが作っていく。自分たちの建てる家はたったの1棟だけかもしれないけど、その1棟が積み重なっていけばやがて、一つの魅力的な街になる。そんな思いに共感していただけるような方たちと一緒に、この計画案を実行に移せたらと願っています。(^^)

今月のお勧めレシピ <簡単ボンゴレビアンコ>

森安 晴香

あさりにはカルシウムやカリウム、亜鉛、鉄などのミネラルがたっぷり入っています。特に100gあたりに含まれるビタミンB12の含有量は貝類の中でNo.1です。ビタミンB12が不足すると悪性貧血、神経痛、慢性疲労が起こりやすくなります。その他うま味成分であるタウリンが豊富で、肝機能の促進、アルコール障害の改善、血液をサラサラにするなどの効果があるとされています。



<材料 1人分>

- あさり (殻付き、砂抜きしたもの) 200g
- パスタ 80g
- ニンニク (みじん切り) 1/2片
- 赤唐辛子 (小口切り) 1/2本
- 三つ葉 5本
- 白ワイン 30ml
- オリーブオイル 30ml

<作り方>

1. フライパンにオリーブオイル 2/3量 (20ml)、ニンニク、赤唐辛子を入れ、中火にかける。
2. 鍋にたっぷりの湯を沸かしておき、湯に対して1%の量の塩 (材料外) を加え、パスタを茹でる。
3. あさり、白ワインを加えて中火にし、蓋をして蒸し煮にする。
4. あさりの口が1、2個開いたら火を止め、蓋をしたまま余熱で全部の口が開くまで待つ。
5. あさをいったん取り出す。パスタは表示時間の2分前に上げ、湯を切ってフライパンに加える。
6. 水分が少なくなってきたら味見をして、水を加えて水分量と塩味を調節する。
7. パスタの固さがアルデンテになったら、三つ葉、オリーブオイル、あさりを入れ軽く温めたら完成。



えびすや株式会社

TEL 086-284-6170 FAX 086-284-6175

EBISUYA 宅地建物取引業 岡山県知事(13)第1570号 ホームページアドレス <http://www.ebisuya-net.co.jp>

建設業 岡山県知事 許可(般-29)第18640号 ホームページアドレス <http://www.ebi-ken.com>